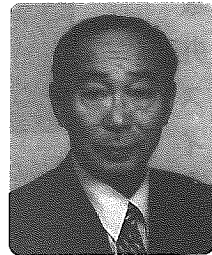


「さあ～ 飛ぶんだよ…。」



発行 小須戸町中央公民館  
〒956-0101  
新潟県中蒲原郡小須戸町  
大字小須戸117番地  
TEL (0250) 38-2234  
FAX (0250) 38-3041  
編集 公民館報編集委員会

# 平成16年 新年 あけまして おめでとうございます 小須戸町の教育と課題



小須戸町教育長 古田恒夫

県の教育委員会では、国の教育改革の趣旨を踏まえ、二十一世紀の社会を担う、個性と創造性豊かで活力に満ちた新潟の人づくり」を基本目標とする諸施策を推進しております。それを受け、年頭にあたり、小須戸町の教育の展望と課題について述べてさせていただきます。

## 一、学校の週五日制

平成十四年度に始まった、毎週土曜日を休みとする完全学校週五日制は、学校、家庭、地域社会が一体となって、子どもたちの生活全般の問い直しをしながら、子どもたちの「生きる力」を育むためのものです。子どもたちは、教室だけでは経験できないより多彩な生活体験、自然体験、社会体験、文化・スポーツ活動などを楽しみながら行っています。そこで得た経験を通して自分で考え行動することや思いやり、道徳心や正義感、健康や体力を身につけていくことが大切です。

## 二、まごころのまちづくり

平成十二年の町制施行百周年を機に、まごころの町宣言が提唱されたことを受け、去る十一月二十九日(土)に第三回「まごころのまちづくりフォーラム」が開催されました。このフォーラムは、心豊か



おばあちゃんと孫が一緒になって

で住みよい町づくりのために大人も子どもたちも、まごころをもって心を開き、相手を思いやり、認め合い、支え合う、暮らしやすい小須戸町を創るための起点になることを願って開催いたしました。この活動は、すべての町民から参画していただくべく、長期を展望した事業であるため、今後「まごころのまちづくり協議会」の組織や運営を見直し、これからも皆さま一人ひとりが関心を持っていただくことが願いでもあり課題でもあります。

## 三、生涯にわたる学習



県立自然科学館でいろいろ学びました

小須戸町の町民憲章には、「豊かな人間性の確立と住みよい町づくりを目指す」と謳われております。二十一世紀を迎え、急速に進展するいろいろな大きな変革の中で、新しい時代を心豊かに生きていくために必要とされる資質や能力が求められています。こうした時代だからこそ生涯を通じて学び続けることが必要となり、学校教育と共に社会教育の重要性が強調されており、人生八十年時代といわれる現代では、物質的な豊かさから心の豊かさへと目が向けられています。町の中央公民館では、施設の整備と共に数多くの教室や講座を設けて生涯学習を推進し、町民だれもが気軽に芸術や文化に親しめ、レクリエーションなどに参加できるよう環境づくりに配慮して事業に取り組んでいます。子どもからお年寄りま

でみんなが、生きがいを持って暮らせる町、それが小須戸町の理想の姿です。

## 四、情報化社会への対応

昨年は、念願の光ケーブルによる地域イントラネットの構築が終了し、町の各公共施設と学校などの教育関連機関が結ばれ、その威力を発揮し始めました。すでに小中学校・園をはじめ、給食センターでもホームページを立ち上げており、家庭からもアクセスできるようになっております。また、昨秋、小須戸と矢代田両小学校間で初めて行われたビデオチャット(テレビ会議形式の情報交換)は鮮明な映像と明瞭な音声で臨場感を伴った交換が行われました。十二月に入ってから、中学校と役場の間でも行われました。

最近、ネットワークを活用したハイテク犯罪に、青少年がかかわる事件が散見されます。このような事態を配慮しながら、総合的な学習の時間情報機器を適切に活用し、情報化社会を安全に対応できる人材育成に努めます。

## 五、これからの教育課題

教育をめぐって様々な論議が活発に行われています。法律や教育制度、教育内容等に加え、児童生徒の学力向上、二学期制への対応、総合的な学習の時間の内容充実、学校評価や学校の説明責任など、その論議はかつてないほど幅広く深く、専門化してきています。

私たちは何よりも子どもたちの教育環境を、時代や社会に対応しつつ、かつ未来を先取りしたものいかに整えるかが今、問われているように思います。

新年を迎え、みなさまのご健勝とご多幸を念じ、年初のご挨拶とさせていただきます。

### 公民館運営審議会

- 議長 池田英子
- 副議長 堀川保雄
- 委員 大場三雄
- 木村藤雄
- 井上三重子
- 中野原三子
- 荻原玲子
- 八木幸子
- 城丸雅子
- 森田幸子
- 川口文子
- 関口雅子
- 藤田幸子
- 小倉悠子
- 小本修二
- 杉本昭彦
- 高橋勲

## 恭賀新年 本年もよろしくお祝い申し上げます

中央公民館長 佐藤貞夫

- 小須戸分館長 栄森靖生
- 矢代田分館長 小林稔
- 横水分館長 野崎迪夫
- 新保分館長 高山光榮

### 館報編集委員会

- 委員長 馬場高志
- 委員 渡辺怜子
- 古川和彦
- 斎藤和彦
- 富重雅子

### 図書委員会

- 委員長 内山和男
- 委員 森田義昭
- 村山迪子
- 田澤富子
- 保科(敬称略)

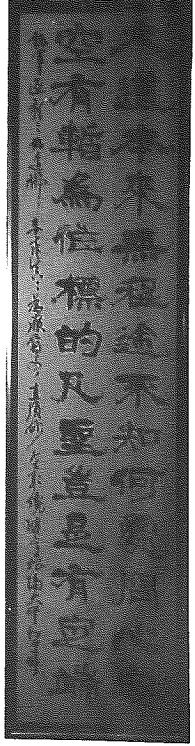
第32回 芸展入選作品の紹介



入選 「七言二句」

坂井スイさん「書道」  
(芝香)

今回の芸展、作品製作意図は、少しでも自分らしさを出したいことと、自然で魅力ある作品を、心掛けました。



入選 「良寛詩」

間野江里さん「書道」

メインの語句を大きくそれに行草を添えました。

年越しそばは、手づくりで

十二月九日と十日の晩、ふれあい会館と公民館で初心者対象の「そば打ち道場」を行いました。

指導者は近隣のそば屋さんを指導し育成している新津市在住の波田野さんです。

今回の参加者の顔ぶれで気づいたことは男性とご夫婦の参加が大勢いたことでした。

二時間という短時間の中でしたが、指導者の説明する手順に沿って作業は進み、参加者は最初は戸惑いながらも、一生懸命打っていました。

わからないことがあれば積極的に指導者や近くの者同士で声をかけ合い、和やかな雰囲気の中に自分が打ったそばが出来上がりました。

活動終了後、苦心して作ったそばを、大事そうに持って帰って行く参加者の姿が印象的でした。



自分でつくったそば、どんな味…?

なお、この日の活動に備え、公民館では事前にそば打ちの道具を手作りで十五組分作りました。

公民館の備品ですので、地域の活動等で利用したい方は公民館へお問い合わせ下さい。

**ふれあいの電話相談**

教育相談をはじめ、いろいろな電話相談に応じます。

◆二月の相談日  
六日(金)・十三日(金)  
二十日(金)・二十七日(金)

◆受付時間  
午後一時～五時

◆電話番号  
三八一三三〇〇

◎おのれは、言わねえいっしょ。  
◎秘密は、固く守ります。

**催し物のご案内**

◎おはなしのせかいへ  
日時 一月十七日(土)  
午前十時半～十一時  
会場 中央公民館(二階和室)

対象 幼児から大人まで  
読み手 おはなしほけつと主催 中央公民館

◎老人クラブ連合会の「お楽しみ会」にご参加を  
唄と踊りで、一日楽しく、多数の皆さん、ご参加下さい。  
日時 二月十五日(日)  
午前九時半から  
会場 中央公民館(三階ホール)  
主催 町老人クラブ連合会

**ちょこっと一言 (190)**

松ヶ丘に住んでみて、松ヶ丘に、引越して、早十六年になりました。

最初に、土地の売り出しをした時に見に来て、こんな山奥に家を建てるのかなりと、不安な気持ちでいっぱいでした。

その頃は、家がまだ五、六軒しか建っていないで、山がせまっています。冬は、こんな所に住めるのかなと心配でした。

住んで、みると、「住めば都だな」と思いました。静かで山の空気がいいし、秋にはまわりの山々も紅葉に染まり美しい眺めです。冬には、雪が降ると大変ですが、今では子ども達も、自然の中で育って毎日充実した生活を送っています。

松ヶ丘は、町内の行事も沢山あって、私は、人と人の触れ合いを大事にしたいと思っています。今では、この土地に住んでみて、良かったな！と思っています。

中野多美子さん

会員を募集します  
習字練習をしたい人集合!!!  
文字を書くことが好きな人どうぞ一緒に練習しませんか。  
練習日 毎月第一・第三月曜日 午後一時～三時  
(ただし一月と八月は、お休みです)  
会場 中央公民館(二階和室)  
講師 坂井清風さん  
活動内容 ペン習字・かな・漢字、書道全般  
基礎から始めます。  
問い合わせ先 堀川英子まで ☎381-3645

**スポーツ大会結果**

◎第25回町民パドミントン大会  
(十一月三十日(日)・小須戸町民体育館) 敬称略

《小学生ダブルスの部》  
一位 吉川遥(蔵町)・小柳建太(鎌倉)  
《Bクラス・ダブルス》  
一位 米田健司(新保)・吉沢慎哉(蔵町)  
《Aクラス・ダブルス》  
一位 川村朋子(若葉町)・高野美穂(蔵町)

《親子ダブルス》  
一位 小柳建太親子(鎌倉)

《小学生シングルの部》  
一位 小柳建太(鎌倉)

《Bクラス・シングル》  
一位 米田健司(新保)

《Aクラス・シングル》  
一位 川村朋子(若葉町)

◎第13回小須戸町近郷卓球大会  
(十二月七日(日)・小須戸町民体育館) 敬称略

《男子団体の部》  
一位 オーバライト(新潟市)

《女子団体の部》  
一位 オーバライト(新潟市)

《男子個人の部》  
一位 太田進之介(オーバライト)

《女子個人の部》  
一位 五十嵐洋子(オーバライト)

(紙面の都合上、一位のみ掲載)

おめでとうございます  
優秀スピーチコンテストで  
去る十二月二十一日(日)、白根学習館において、白根市と周辺四町村の中高生が英語のスピーチ能力を競う「インターナショナルコンテスト2003」(白根国際交流協会主催)が開かれました。コンテストには二十名が出場し、その中で小須戸中二年の東樹佳子さん(舟戸二)が、優秀賞を受賞されました。

**文芸欄**

旋律の微妙に違ひ年暮るる 佐久間久子  
薄れゆく昔の屋号秋惜しむ 五十嵐香月  
白鳥のこゑあり喪服脱ぎながら 中野木浪  
旗振りの旗に従ひ十二月 丸山虚秋  
食へ頃のメモ添へてあるさはし柿 関根紀男  
下駄の音追ひかけてくる雁木かな 渡辺信子  
丘に建つ良寛像に舞ふ落葉 藤井ハルエ  
山間の風奏でをり柿すだれ 東樹ちよ  
木守柿城下に多き曲り道 高橋みどり

俳句  
算数は駄目でも僕にある野球 小林みのる  
艶ばなしちよびり入れて座を沸す 渡辺信子  
題のろまでも取柄は一つ綺麗好き 栗原ひさし  
懸命に取柄売り込む自画自賛 保科一路

定員三十名(多数の場合は抽選) 申込み締切り 一月二十日(火)  
持ち物 ペットボトル(丸型500ml)一本 問合せ 白根理科センター  
参加費は無料 ☎025-372-2924

**お兄さん、お姉さんは、すごい!!**

小須戸児童クラブ  
た来てね!子ども達からの伝言です。

ここ、こすど児童クラブにも、中学校の総合学習の授業で、男女四名ずつ計八名の生徒さんが来てくれました。手作りの紙芝居を読んでも、楽器の演奏に合せて、みんな歌を歌ったりしました。特に、ギターの演奏では、尊敬の眼差しの子ども達でした。

お兄さん、お姉さんの存在はとて大きく、普段の児童クラブとは違う雰囲気の中で子ども達も興奮気味でした。外の寒さとは反対に、児童クラブの中が、まさに熱気に包まれたひとときでした。

「お兄さん、お姉さん、ま

「カッコいい〜!」

◎おもしろ工作 音遊びおもちゃ作り  
日時 二月七日(土) 午前九時半～十一時半  
会場 白根地区理科教育センター  
対象 白根市、小須戸町の児童・生徒